

第99回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成23年9月30日（金）13:30～16:45

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 長崎大学における全学委員会等の長の特例に関する規則の制定について

学長から、資料4に基づき、平成23年10月1日からの新執行部体制についての報告と、教学担当の理事についてはしばらく置かず、教学関係のガバナンスは学長を中心に執行部を上げて取り組む旨の説明があった。

引き続き、学長から教学担当理事が当面不在となることも関連し、資料1に基づき、学内規則等に規定する全学委員会等において、学長が本学の教育研究の円滑な運営に特に必要と認めた場合には、学長又は学長が指名する者を当該全学委員会等の委員に加え、その長とすることができるよう、長崎大学における全学委員会等の長の特例に関する規則を制定することについて提案があり、審議の結果、異議なく了承された。

また、この特例規則の教務委員会への適用として、教務委員会及び大学院専門部会の委員長は学長が、全学教育実施専門部会及び評価・FD教育改善専門部会の委員長については副学長（全学教育担当）が担当することについて、資料1により提案があり、異議なく了承された。

(2) 学生の懲戒処分について

（学生の個人情報を含む審議事項であるため非公開）

(3) 新しい教養教育について

理事（教学担当）から、平成24年度からの実施に向けて教務委員会等で検討している新しい教養教育の方向性について、資料3により説明があり、審議の結果、大要次のような意見交換があった後、了承された。

- 学生は大学に入学して最初に習う教養教育を、まずテーマ・内容等を見て何を受講するか決めると思うので、テーマ・内容等の設定が非常に重要である。また、テーマ・モジュールの分野が偏らないように分散状態をもっと検討すべきである。
- テーマ、モジュールの担当は、各部局の教員数の割合によって割り振られたので、偏っていないと思う。
- 新しい教養教育では、例えば、医学部の学生が本格的な経済分野を学習できるような副専攻的な要素を含んでいる。モジュールは各部局のポリシーに基づいて作成し、責任者・各科目の担当者が決定した後に再度検討したいと考えている。
- 学生にテーマを選択させると、おそらく受講者数に偏りが出てくると思うので調整が必要になってくるが、一年間やってみて、再度検討すれば良いと考えている。

4 報告事項

(1) 平成23年10月1日からの執行部体制について

(議事1において、関連して報告があった。)

(2) 台風等に対する全学的休講措置の申合せの全部改正について

理事(教学担当)から、従来台風等による学生の事故発生の防止のための授業等の休講等の措置については各部局で判断していたが、今回全学的に統一した授業等の休講等の措置を講ずるため、台風等に対する全学的休講措置の申合せを全部改正することについて、資料5により報告があった。また、学生への周知方法については、NU-Webシステム、本学ホームページの携帯サイト及び学内においては掲示により行う旨の説明があった。

(3) 全学教育実施専門部会科目別小委員会について

理事(教学担当)から、資料6に基づき、長崎大学教務委員会専門部会規程第10条に規定する全学教育実施専門部会に置く科目別小委員会の名称、組織、責任部局について、教務委員会において申し合わせた旨の報告があった。

(4) 平成23年度科学研究費補助金の交付について

理事(研究・社会貢献担当)から、平成23年度科学研究費補助金の交付については、1回目を7月に交付決定額の7割支給し、2回目を10月頃に支給する旨の連絡をしていたが、資料7のとおり、文部科学省及び日本学術振興会から、補助金分については交付決定額の残額を、基金分については初年度配分予定額の残額を全て支払うこととなった旨の通知があった旨の報告があった。

(5) 環境報告書について

副学長(環境・施設担当)から、毎年、9月末までに公表することが義務付けられている環境報告書について、資料8のとおり作成したことについて、報告があった。

(6) 長崎大学リレー講座2011「東日本大震災後の日本を考える」の開催について

広報戦略本部副本部長から、10月28日(金)から「長崎大学リレー講座2011「東日本大震災後の日本を考える」」を中部講堂で開催することの案内と、参加の依頼があった。

(7) 第3回長崎大学ホームカミングデーの開催について

広報戦略本部副本部長から、11月19日(土)に「第3回長崎大学ホームカミングデー」を中部講堂で開催することの案内と、協力の依頼があった。

(8) 平成23年度日本水産学会秋季大会特別公開シンポジウム「震災被災地の水産業と漁村の復興」の開催について

水産学部副学部長から、10月2日(日)に平成23年度日本水産学会秋季大会特別シンポジウム「震災被災地の水産業と漁村の復興」を中部講堂で開催することの案内と、

参加の依頼があった。

(9) その他

ア 評議員の退任について

議長から、9月30日限りで退任する評議員について紹介があり、挨拶があった。

イ 副学長の退任について

議長から、9月30日限りで退任する副学長について紹介があり、各自から挨拶があった。

以上